

今西錦司 動物学者、人類学者。戦時下に「棲み分け理論」提唱、戦後、モンキーセンター設立、探検家でもあった。

いまにしきんじ

教科書疑獄・1902 = 京都・西陣で長男に生れる。

日露戦争終・1905 = 3歳 :

大逆事件判決1911 = 9歳 :

明治天皇没・1912 = 10歳 :

21ヶ条要求・1915 = 13歳 : 京都市立西陣小学校を卒業して、府立京都第一中学校に入学。

大暴落・・・1920 = 18歳 :

原敬首相暗殺1921 = 19歳 : 第三高等学校理科に入学。

治安維持法・1925 = 23歳 : 京都帝国大学農学部農林生物学科に入学し、昆虫学を専攻。

共産党事件・1928 = 26歳 : 卒業して、大学院へ進む。この年、結婚。

世界恐慌・・・1929 = 27歳 : 入営し、工兵曹長で予備役編入。

海軍軍縮条約1930 = 28歳 : 長男誕生。以降2男2女をもうける。

満州事変・・・1931 = 29歳 : 工兵少尉。_AACK(アカデミッシュ・アルペン・クルブの京都支部)結成。

五一五事件・1932 = 30歳 : _カラフト東北山脈を踏破。大学院を終えて、研究囑託になる。

国際連盟脱退1933 = 31歳 : 理学部の講師囑託になるが、常勤無給。_賀茂川で「棲み分け」を発見、以後、山岳の自然誌的研究を進める中で、生物社会の空間的構造に着目。

帝人疑獄事件1934 = 32歳 : 京大の遠征隊を率いて、朝鮮の白頭山へ冬季登山、

芥川直木賞始1935 = 33歳 : 報告書「白頭山」を刊行。

日中戦争始・1937 = 35歳 :

健保+総動員 1938 = 36歳 : 木原均の_AACK隊で内モンゴウ学術調査旅行。

第二次大戦始1939 = 37歳 : 京都探検地理学会を設立。興亜民族生活科学研究所所員になる。_理学博士。

大政翼賛会・1940 = 38歳 : 最初の著書「山岳省察」を刊行。

日米開戦・・・1941 = 39歳 : 南洋ボナベへ生態調査。*_「生物の世界」でカゲロウの分布の生態学的研究から導いた「棲み分けの理論」を提唱、淘汰によらない独自の進化学説を提唱する。

・・・1942 = 40歳 : 探検隊を率いて、大興安嶺を縦断。

創価学会検挙1943 = 41歳 : 興亜民族生活科学研究所が解散、理学部の講師囑託に戻る。

年金+総武装 1944 = 42歳 : 蒙古善隣協会西北研究所所長として張家口に赴任。編著「ボナベ島・生態学的研究」。

敗戦・・・1945 = 43歳 : 敗戦となり、張家口を脱出し、北京を経て、

新憲法公布・1946 = 44歳 : 帰国。

新憲法施行・1947 = 45歳 : 農村調査。「草原行」。

極東裁判判決・1948 = 46歳 : 遊牧論そのほか。制度改革で理学部の有給の講師に。_生物社会の成立の歴史的側面に関心を広げ、都井岬の半野生馬、野生ニホンザルなどの社会の研究から、人類の社会進化の研究分野を開拓し、これらの研究グループを組織。自然史学会が発足。

三大事件・・・1949 = 47歳 : 「生物社会の論理」。

朝鮮戦争始・1950 = 48歳 : 京都大学人文科学研究所に移る。「自然と文化」発刊。「山と探検」。

独立回復・・・1951 = 49歳 : 生物誌研究会を設立。「人間以前の社会」。

メーデー事件・1952 = 50歳 : AACK再建。編著「人間」と「大興安嶺探検」、「村と人間」。_日本山岳会マナスル先発隊長として踏査。

自衛隊発足・1954 = 52歳 : 「ヒマラヤを語る」、編著「日本動物記」。

55年体制始・1955 = 53歳 : *_京大の学術探検隊のカラコルム支隊長として氷河をさぐり、「カラコルム・探検の記録」が、

国連加盟・・・1956 = 54歳 : 毎日出版文化賞。財団法人日本モンキーセンターの設立。

イタリヤへ行く・1958 = 56歳 : _モンキーセンターの第一次ゴリラ調査隊長として伊谷とアフリカ、欧米に行く。

美智子妃・・・1959 = 57歳 : 人文科学研究所に社会人類学研究部門が新設され、教授になる。

安保闘争・・・1960 = 58歳 : 「ゴリラ」。

タイタイ病始・1961 = 59歳 : 京大の類人猿調査隊長としてアフリカに行く。

全国総合計画1962 = 60歳 : 理学部に新設の自然人類学講座の教授を併任。

TV宇宙中継始1963 = 61歳 : 「アフリカ大陸」。_京大の第二次類人猿調査隊長として再びアフリカに行く。

東京初ビョク 1964 = 62歳 : 第三次類人猿調査隊長としてまたアフリカに行く。

大学紛争始・1965 = 63歳 : 定年で退官、岡山大学教養学部教授になる。「人類の祖先を探る」。

いざなぎ景気1966 = 64歳 : 「私の自然観」、「人間社会の形成」。

美濃部都知事1967 = 65歳 : 岡山大学を退職し、岐阜大学学長になる。_京都大学霊長類研究所の設立に貢献。

霧ヶ関ビル・・・1968 = 66歳 : 「人類の誕生」。_「日本五百山」達成。

全共闘ビョク 1969 = 67歳 : 「日本山岳研究」。_霊長類研究グループが朝日文化賞。

大阪万博・・・1970 = 68歳 : 「私の進化論」。

ドクジョク・・・1971 = 69歳 : 「自然と山と」。

日中国交回復1972 = 70歳 : 「動物の社会」。勲二等瑞宝章、文化功労者。

石油ショック1973 = 71歳 : 岐阜大学は退職。*_日本山岳会長に就任。

角栄金脈辞任1974 = 72歳 : 「人類の文化史」、「今西錦司全集」刊行。

クワラール事件1975 = 73歳 : 「座談今西錦司の世界」。

田中角栄逮捕1976 = 74歳 : 「進化とはなにか」、「私の霊長類学」。

JALハイジャック・1977 = 75歳 : 妻が死去。「ダーウィン論」。

成田衝突・・・1978 = 76歳 : 「自然と進化」。_「日本一千山」達成。

革新大敗北・1979 = 77歳 : 文化勲章。

貿易摩擦問題1980 = 78歳 : 「主体性の進化論」。

・・・1981 = 79歳 : 「人類の周辺」。

中曽根内閣・1982 = 80歳 :

ドイツへ行く・1983 = 81歳 :

・・・1984 = 82歳 : 「自然学の提唱」。

ジャコウ機墜落1985 = 83歳 : *_「日本一千五百山」達成して、

竹下内閣・・・1987 = 85歳 : 「自然学の展開」。

バブル崩壊・1992 = 90歳 : 没した。

斎藤清明「今西錦司」、「この人どんな人」、平凡社百科事典、「目でみる日本人物百科」、「100人の20世紀」、